



平成18年3月期 第1四半期財務・業績の概況（連結） 平成17年8月10日

上場会社名 名古屋鉄道株式会社 （コード番号：9048 東証・名証第一部）
 (URL http://www.meitetsu.co.jp)

代表者 取締役社長 木村 操
 問合せ先責任者 常務取締役関連事業本部副本部長 松林 孝美 (TEL(052)571-2111)

1. 四半期財務情報の作成等に係る事項

会計処理の方法における簡便な方法の採用の有無： 無
 最近連結会計年度からの会計処理の方法： 無
 の変更の有無
 連結及び持分法の適用範囲の異動の状況： 有 連結（新規）社（除外）5社
 持分法(新規) 社（除外）社

2. 平成18年3月期第1四半期財務・業績の概況（平成17年4月1日～平成17年6月30日）

(1) 経営成績（連結）の進捗状況 (注)記載金額は百万円未満を切り捨てて表示しております。

	売上高		営業利益		経常利益		四半期(当期)純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
18年3月期第1四半期	178,107	0.9	9,105	36.5	7,307	48.3	3,376	62.7
17年3月期第1四半期	179,743	0.0	6,671	7.2	4,927	33.9	2,075	123.7
(参考)17年3月期	790,828	0.9	37,955	6.7	28,543	3.0	5,859	-

	1株当たり 四半期(当期)純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期(当期)純利益
	円 銭	円 銭
18年3月期第1四半期	4.07	3.65
17年3月期第1四半期	2.51	2.39
(参考)17年3月期	7.08	-

(注)売上高、営業利益、経常利益、四半期(当期)純利益におけるパーセント表示は、対前年同四半期増減率。

[経営成績（連結）の進捗状況に関する定性的情報等]

当第1四半期における日本経済は、企業業績の改善など穏やかな回復基調にあるものの、一方で原油価格の更なる高騰や輸出の減速などの影響により、先行きに不透明感が強く予断を許さない状況で推移いたしました。このような状況の中、当社グループでは、「中部国際空港」開港と「愛・地球博」開幕に合わせて積極的な営業活動を展開しており、当第1四半期(平成17年4月1日から平成17年6月30日まで)における当社グループの営業収益は1,781億7百万円(前年同四半期比0.9%減)、営業利益は91億5百万円(前年同四半期比36.5%増)となり、経常利益は73億7百万円(前年同四半期比48.3%増)、当四半期純利益は33億76百万円(前年同四半期比62.7%増)となりました。

なお、当四半期において群馬名鉄配送(株)は清算終了により消滅しております。また、北陸名鉄自動車整備(株)は連結子会社であった名鉄自動車整備(株)と、(株)名鉄プロパティは連結子会社であった中部管財(株)とそれぞれ合併しておりますほか、(株)串本海中公園センター及び名鉄フレミングコーポレーションの2社は株式の売却により子会社でなくなったため連結の範囲から除外しております。

事業の種類別セグメントの業績の概況は、次のとおりであります。

(運輸事業)

鉄軌道事業については、当社では、本年1月に開業した空港線が引き続き好調に推移しております。また、利便性向上を図るため本年6月にストアード・フェア・カードシステム「トランパス」を名古屋本線豊橋駅に導入するとともに、今年度中に名古屋本線では木曾川堤駅を除く未導入駅10駅、津島・尾西線甚目寺・佐屋間、三河線重原・碧南間、及び豊川線の各駅に導入する予定であります。

バス事業については、グループ10社では、本年3月から開催されている「愛・地球博」の会場へ愛知・岐阜の県内各地からシャトルバス「EXPO ライナー」を運行するとともに、当社と名鉄バス(株)、豊橋鉄道(株)及び東濃鉄道(株)などでは、電車や路線バスとセットにし往復運賃を割り引いたお得なパックを発売しているほか、タクシー事業についても、名鉄交通(株)では名古屋市内108カ所ホテルから万博会場までの定額運賃制をスタートさせるなど、それぞれ需要喚起を図っております。

この結果、運輸事業の営業収益は857億54百万円(前年同四半期比2.2%増)となり、営業利益は65億70百万円(前年同四半期比37.0%増)となりました。

(不動産事業)

当社では、名古屋市中区の社有地に賃貸ビル「名鉄正木第二ビル」を建設するなど、保有不動産の有効活用を図っておりますほか、名鉄不動産(株)では、堅調なマンション分譲販売に続く将来の安定収入の確保を図るため、当期から介護事業と、ビル経営管理業務であるプロパティマネジメント事業を始めました。

不動産事業の営業収益は、マンション分譲販売が前年同四半期に比べ低価格帯の物件に集中したため156億78百万円(前年同四半期比4.1%減)となり、好況による資材単価の上昇や外注費の増加もあり、営業利益は24億22百万円(前年同四半期比14.5%減)となりました。

(レジャー・サービス事業)

ホテル業については、岐阜グランドホテルでは和食レストランや神前式場の改装をすすめるなど、顧客の新規獲得に努めておりますほか、名古屋・岐阜地区では「愛・地球博」関連の宿泊者増加により客室稼働率が改善されました。

観光施設については、博物館明治村では「愛・地球博」開催を記念し、「百年前体験博」を開催しており入場人員が前年同期を上回るなど好評を得ておりますほか、中部地区のその他の観光施設においても前年に比べ週末や大型連休が好天に恵まれた結果概ね増収となりました。

レジャー・サービス事業の営業収益は、不採算事業の撤退に伴い184億75百万円(前年同四半期比2.7%減)となりましたが、営業損益は前年同四半期に比し7億84百万円改善され6億68百万円の損失となりました。

(流通事業)

百貨店業及びストア業については、業種・業態を超えた企業間競争が激化するとともに、春先の天候不順の影響もあり、売上高は前年同期を下回る結果となりました。こうした状況の下、(株)名鉄百貨店では、本年2月に締結した(株)伊勢丹との業務提携により、新しい情報システムの整備など業務合理化を図っております。また、(株)名鉄パレでは、大型SCなどとの競合激化に対応するため、本年4月にフェニックス・キャピタル(株)と共同出資会社を新設し新体制で運営する店舗を営業譲渡することで合意し、6月に譲渡契約を締結いたしました。また、その他の流通事業では、「愛・地球博」会場や中部国際空港の新店での飲食物販等が好調に推移しております。

この結果、流通事業の営業収益は573億36百万円(前年同四半期比6.4%減)となりましたが、不採算店舗の閉店に伴い人件費や減価償却費等経費が減少し、営業利益は8億30百万円(前年同四半期比84.6%増)となりました。

(その他の事業)

中部国際空港の開港に伴い増便効果によって機内食ケータリングは増収となりましたが、保守設備事業については、当社が業務委託しておりました鉄道電路及び車両保守業務を本年4月から直営化したほか、前年同四半期には当社常滑線の高架化工事等による特需があった反動などにより、減収となりました。

この結果、その他の事業の営業収益は128億91百万円(前年同四半期比9.7%減)となり、営業損益は前年同四半期に比し1億90百万円悪化し2億61百万円の損失となりました。

(2) 財政状態(連結)の変動状況

	総資産	株主資本	株主資本比率	1株当たり株主資本
	百万円	百万円	%	円 銭
18年3月期第1四半期	1,247,623	157,788	12.6	190.35
17年3月期第1四半期	1,313,319	174,538	13.3	210.92
(参考)17年3月期	1,250,749	157,313	12.6	189.77

[財政状態(連結)の変動状況に関する定性的情報等]

当第1四半期末においては、総資産が前期末に比し31億25百万円減少しております。これは、主として現金及び預金が業績改善により67億10百万円、分譲マンション建設等に伴い分譲土地建物及びたな卸資産が45億72百万円それぞれ増加しましたが、受取手形及び売掛金が営業債権回収により95億9百万円、有形・無形固定資産が減価償却費などにより46億67百万円、投資有価証券が株価の下落等により16億69百万円、それぞれ減少したことなどによるものです。負債の部は前期末に比し32億92百万円減少しております。これは、社債償還資金及び借換資金調達のため有利子負債が175億60百万円、高架化工事や受注工事に係る前受金が40億73百万円、それぞれ増加しましたが、主として支払手形及び買掛金等支払債務が278億32百万円減少したことによるものであります。

(参考)第1四半期個別経営成績等の概況(平成17年4月1日～平成17年6月30日)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期(当期)純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
18年3月期第1四半期	26,821	8.3	6,583	13.3	6,211	26.1	1,353	50.8
17年3月期第1四半期	29,255	4.1	5,809	8.0	4,927	28.3	2,752	17.0
(参考)17年3月期	109,265	9.6	18,381	4.6	12,736	3.6	2,040	64.3

(注)売上高、営業利益、経常利益、四半期(当期)純利益におけるパーセント表示は、対前年同四半期増減率。

	総資産	株主資本
	百万円	百万円
18年3月期第1四半期	809,902	153,068
17年3月期第1四半期	842,115	164,658
(参考)17年3月期	813,412	154,487

3. 平成18年3月期の連結業績予想(平成17年4月1日～平成18年3月31日)

現時点では、平成18年3月期中間期及び通期につきまして、連結及び個別とも、本年5月23日に発表いたしました業績予想からの変更はありません。

この業績予想は発表日現在で入手可能な情報に基づき作成したものでありますので、実際の業績は今後様々な要因によって予想数値と異なる可能性があります。

添付資料

(要約)四半期連結貸借対照表・(要約)四半期連結損益計算書・セグメント情報

添付資料

(要約)連結貸借対照表

科 目	当第1四半期 (平成17年6月30日現在)		前 期 (平成17年3月31日現在)		増減金額 (百万円)	前第1四半期 (平成16年6月30日現在)	
	金額 (百万円)	構成比 (%)	金額 (百万円)	構成比 (%)		金額 (百万円)	構成比 (%)
	(資産の部)						
流動資産	226,154	18.1	222,088	17.8	4,066	247,647	18.9
現金及び預金	28,963		22,252		6,710	44,534	
受取手形及び売掛金	59,124		68,633		9,509	66,046	
有価証券	13		3		10	131	
分譲土地及びびたな卸資産	106,377		101,805		4,572	105,943	
繰延税金資産	7,179		7,017		162	5,541	
その他	25,069		23,000		2,069	29,014	
貸倒引当金	574		624		50	3,563	
固定資産	1,021,100	81.9	1,028,301	82.2	7,200	1,065,496	81.1
有形固定資産	838,503	67.2	842,744	67.4	4,241	876,448	66.7
無形固定資産	14,183	1.2	14,610	1.2	426	13,243	1.0
連結調整勘定	657		759		101	957	
その他	13,526		13,851		324	12,285	
投資その他の資産	168,413	13.5	170,946	13.6	2,533	175,804	13.4
投資有価証券	109,572		111,241		1,669	119,624	
繰延税金資産	23,264		23,483		219	23,336	
その他	37,474		38,136		662	34,646	
貸倒引当金	1,897		1,916		18	1,803	
繰延資産	368	0.0	359	0.0	9	175	0.0
資産合計	1,247,623	100.0	1,250,749	100.0	3,125	1,313,319	100.0
(負債の部)							
流動負債	501,714	40.2	510,922	40.8	9,207	535,646	40.8
支払手形及び買掛金	73,466		101,299		27,832	87,715	
短期借入金	267,834		263,295		4,538	283,088	
1年以内に償還する社債	36,595		36,240		355	15,000	
繰延税金負債	17		32		14	16	
従業員預り金	31,573		31,427		146	34,815	
その他	92,227		78,628		13,598	115,010	
固定負債	570,633	45.8	564,718	45.2	5,915	583,444	44.4
社債	148,912		134,268		14,644	146,217	
長期借入金	289,728		291,852		2,124	309,366	
繰延税金負債	56,308		56,545		237	46,911	
退職給付引当金	43,982		44,400		418	51,151	
その他	31,702		37,651		5,948	29,797	
負債合計	1,072,348	86.0	1,075,640	86.0	3,292	1,119,090	85.2
(少数株主持分)							
少数株主持分	17,486	1.4	17,794	1.4	308	19,690	1.5
(資本の部)							
資本金	74,712	6.0	74,712	6.0	0	74,357	5.7
資本剰余金	9,012	0.7	9,011	0.7	0	8,653	0.6
利益剰余金	9,549	0.7	8,098	0.7	1,451	14,237	1.1
土地再評価差額金	36,610	2.9	36,746	2.9	136	48,174	3.7
その他有価証券評価差額金	28,504	2.3	29,345	2.3	841	31,258	2.4
為替換算調整勘定	213	0.0	227	0.0	14	1,940	0.2
自己株式	387	0.0	373	0.0	14	201	0.0
資本合計	157,788	12.6	157,313	12.6	475	174,538	13.3
負債、少数株主持分及び資本合計	1,247,623	100.0	1,250,749	100.0	3,125	1,313,319	100.0

(要約)連結損益計算書

	当第1四半期 平成17年4月 1日から 平成17年6月30日まで		前第1四半期 平成16年4月 1日から 平成16年6月30日まで		増減金額 金額 (百万円)	前 期 平成16年4月 1日から 平成17年3月31日まで	
	金額 (百万円)	百分比 (%)	金額 (百万円)	百分比 (%)		金額 (百万円)	百分比 (%)
営業収益	178,107	100.0	179,743	100.0	1,636	790,828	100.0
営業費	169,001	94.9	173,071	96.3	4,070	752,872	95.2
1 運輸業等営業費及び売上原価	149,589		151,809		2,220	672,475	
2 販売費及び一般管理費	19,412		21,262		1,849	80,396	
営業利益	9,105	5.1	6,671	3.7	2,434	37,955	4.8
営業外収益	833	0.5	1,056	0.6	222	4,947	0.6
営業外費用	2,631	1.5	2,800	1.6	168	14,358	1.8
經常利益	7,307	4.1	4,927	2.7	2,380	28,543	3.6
特別利益	809	0.5	1,317	0.8	508	38,459	4.9
特別損失	2,619	1.5	1,297	0.7	1,322	66,844	8.5
税金等調整前四半期 (当期)純利益	5,497	3.1	4,947	2.8	549	158	0.0
法人税、住民税及び事業税	1,941		1,884		56	7,060	
法人税等調整額	343		1,291		948	77	
小計	2,285	1.3	3,176	1.8	891	6,983	0.9
少数株主利益(損失:)	164	0.1	304	0.2	139	964	0.2
四半期(当期)純利益 (純損失:)	3,376	1.9	2,075	1.2	1,301	5,859	0.7

セグメント情報

【事業の種類別セグメント情報】

<当 第 1 四 半 期 (平成 17 年 4 月 1 日 ~ 平成 17 年 6 月 30 日) >

	運 輸 事 業	不 動 産 事 業	レジャー・ サービス事業	流 通 事 業	その他の事業	計	消 去 又 は 全 社	連 結
	百万円	百万円	百万円	百万円	百万円	百万円	百万円	百万円
営業収益及び営業損益								
営業収益								
(1) 外部顧客に対する営業収益	84,559	13,156	17,109	54,806	8,474	178,107	-	178,107
(2) セグメント間の内部営業収益 又は振替高	1,195	2,521	1,365	2,530	4,417	12,029	(12,029)	-
計	85,754	15,678	18,475	57,336	12,891	190,136	(12,029)	178,107
営業費用	79,184	13,255	19,143	56,506	13,153	181,243	(12,241)	169,001
営業利益又は営業損失()	6,570	2,422	668	830	261	8,892	212	9,105

<前 第 1 四 半 期 (平成 16 年 4 月 1 日 ~ 平成 16 年 6 月 30 日) >

	運 輸 事 業	不 動 産 事 業	レジャー・ サービス事業	流 通 事 業	その他の事業	計	消 去 又 は 全 社	連 結
	百万円	百万円	百万円	百万円	百万円	百万円	百万円	百万円
営業収益及び営業損益								
営業収益								
(1) 外部顧客に対する営業収益	82,760	13,667	17,794	58,635	6,884	179,743	-	179,743
(2) セグメント間の内部営業収益 又は振替高	1,142	2,681	1,196	2,635	7,387	15,042	(15,042)	-
計	83,903	16,349	18,991	61,270	14,271	194,785	(15,042)	179,743
営業費用	79,106	13,517	20,443	60,820	14,342	188,230	(15,158)	173,071
営業利益又は営業損失()	4,796	2,832	1,452	449	70	6,555	116	6,671

<前 期 (平成 16 年 4 月 1 日 ~ 平成 17 年 3 月 31 日) >

	運 輸 事 業	不 動 産 事 業	レジャー・ サービス事業	流 通 事 業	その他の事業	計	消 去 又 は 全 社	連 結
	百万円	百万円	百万円	百万円	百万円	百万円	百万円	百万円
営業収益及び営業損益								
営業収益								
(1) 外部顧客に対する営業収益	334,405	73,702	82,102	234,967	65,650	790,828	-	790,828
(2) セグメント間の内部営業収益 又は振替高	4,641	10,360	4,445	11,011	34,027	64,487	(64,487)	-
計	339,047	84,063	86,548	245,978	99,677	855,315	(64,487)	790,828
営業費用	322,770	70,136	85,842	243,814	94,935	817,499	(64,626)	752,872
営業利益	16,276	13,926	706	2,164	4,741	37,815	139	37,955

(注) 1. 事業区分は日本標準産業分類をベースにした区分によっております。

2. 各事業の主要な内容

- (1) 運 輸 事 業……………鉄道、乗合・貸切バス、タクシー、トラック、海運
- (2) 不 動 産 事 業……………不動産の分譲・賃貸
- (3) レジャー・サービス事業……………ホテル・レストラン・観光施設の経営、旅行あつ旋
- (4) 流 通 事 業……………百貨店・ストア業、石油製品等の販売、商品販売
- (5) その他の事業……………設備の保守・整備、建設、情報処理等